

## 平成 30 年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「チルマンズ郡ムセナ中等学校における教育環境改善計画」引渡式

10月3日（木）、チルマンズ郡ムセナ中等学校において、平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「チルマンズ郡ムセナ中等学校における教育環境改善計画」（教室及びフェンスの建設資金等の提供）により、完成した施設の引渡式が開催されました。

同プロジェクトは、建設途中の教室棟1棟を完工し、さらに新規教室棟2棟及びフェンスを建設し、さらに机と椅子を整備するもので、同地域で活動しているローカルNGO「地方イニシアティブ及び開発機構（LID Agency）」により実施されました。

同プロジェクトが完成する以前は、正規の教室棟が1棟もなく、枝木に泥壁を塗った粗末な仮設校舎での授業を余儀なくされ、学習机等の設備も不十分な状態でした。

引渡式に出席した岩藤大使は、生徒に対し、両親や先生たちに感謝し、新校舎で学べる利点を活かし勉強に励んでほしい、また、新しい教室は日本の友人からの大切なプレゼントだと思って、大切に使用してもらいたいと述べました。一方、ブラジオリオ地方イニシアティブ及び開発機構理事は、ジンバブエが長年苦しんでいる貧困は教育により解決されるが、日本大使館の支援はこれを可能にするものであるとして、日本政府の支援に感謝を表しました。また、同プロジェクトの成功においてコミュニティが果たした役割は大きいとして、その尽力を称えました。



視察



生徒との交流



生徒との交流



生徒による国家斉唱



大使スピーチ



生徒による詩の発表



新規校舎



その内部



設置されたゲートと生徒



日本の支援を示すプレート